

子育てするなら恵那がいい！

を目指して



▲武並町に住む中村彰宏さん(47歳)、夏美さん(32歳)、ひよりちゃん(1歳)親子

市 では、子育て世代の方や将来子育てをする若い世代の方が「子育てするなら恵那がいい」と思えるような、子育てしやすいまちを目指しています。

昨年12月6日から17日まで、市内全域で、子ども・子育てに関するアンケート調査を実施しました。子育てサービスの利用状況や利用の意向など子育てに関するニーズを把握し、それを基に「第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定していきます。ここでは、調査結果の概要をお知らせします。

問い合わせ 子育て支援課 26-2111(西庁舎2階、内線268)

アンケートの概要

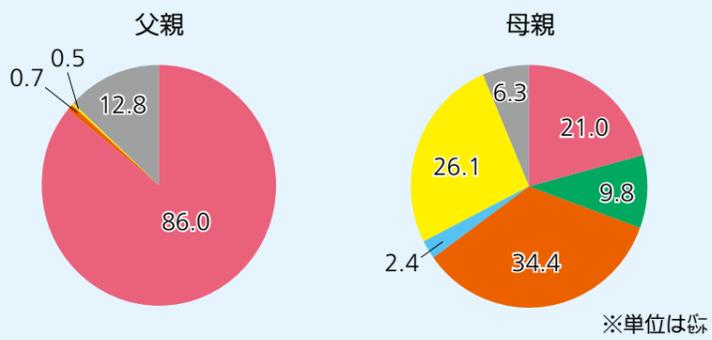
対象 平成30年11月1日時点で小学生以下の児童を持つ保護者(就学前児童1616人、小学生児童1879人)

調査方法 郵送での配布回収

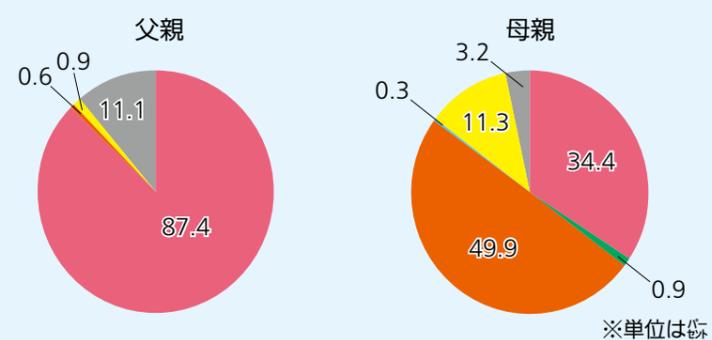
有効回答 2269通(回収率64.9%)

※詳しい調査結果は子育て支援課窓口や市ウェブサイトでも確認できます

就学前児童の保護者の就労状況



小学生児童の保護者の就労状況



- フルタイムで働いている
- フルタイムだが現在休業中
- パート・アルバイトなどで働いている
- パート・アルバイトだが現在休業中
- 現在は仕事をしていない
- 不明・無回答

1. 保護者の就労状況

就学前児童の母親では「パート・アルバイトなどで働いている」との回答が最も多く、次いで「現在は仕事をしていない」「フルタイムで働いている」の順でした。小学生児童の母親では「パート・アルバイトなどで働いている」が約5割と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」「現在は仕事をしていない」という結果でした。

新しい時代「令和」が幕開け

「令和」には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められています。市民の方などに、新しい時代への期待や願いを聞きました。

令和元年誕生予定
赤ちゃんのお母さん
安藤なつ子さん
(明智町)

平成元年生まれ
柄澤一樹さん
(大井町)

昭和元年生まれ
遠山ふみさん
(山岡町)

新元号に込められた願いと同じく、市民の皆さまと心を寄せ合い、恵那市づくりに取り組んでまいります。

恵那市長
小坂 喬峰

物知りおじさんのふるさと情報



実践女子学園恵那親善大使
鈴木 隆一さん
(岩村町)

今月の物知りおじさん

1871(明治4)年、16歳の平尾鉞(後の下田歌子)は、新しい時代の幕開けに希望を抱き、「綾錦着て帰らずば三國山また再びは越えじとぞ思ふ」の歌を残し、岩村から父の待つ東京へ旅立ちました。上京後、宮中に仕え、歌会では常に優れた歌を詠む鉞は、皇后から「歌子」の名を授かりました。そして祖母から教えられた礼儀作法と高く幅広い教養が認められ、皇女の養育係となり、イギリスをはじめ欧米諸国の女子教育事情の視察にも出掛けました。

帰国後は「これからの日本が諸外国と肩を並べていくには、女子力を高めることが必須」として、一般女性の教育にも力を注ぎました。「社会の幸福は個々の家庭の幸福の上に成り立つものである。そのためには、家庭の中心である女性が精神的に自立し、自らの考えを述べて行動する力を持つように教育をしなければならぬ。新しい教育の力で育てられた女性の力が、社会の変化と進歩を促す。その可能性を信じ、女子教育に力を注ぐことが自分の使命である」との考えの下、



▲下田歌子勉学所敷地内にある銅像

改めて下田歌子先生から学ぶ

婦人会を組織し、付属女学校として実践女子学園を創立しました。

この実践女子学園は今年、120周年を迎えます。本来ならば東京で行われる記念式典を、学園側の計らいにより、5月7日(火)に岩村城跡の生誕地に建つ顕彰碑の前で行うことになりました。

歌子先生は、今日の女性の社会進出には満足されているかもしれません。しかし、家族関係の希薄化、幼児の虐待など鑑みると、今こそ、家庭の幸福とは何か、家族とは何かなどを歌子先生から学ぶ良い機会だと思えます。

数字で見る恵那市

人口(4月1日現在)

総数 50,200人 (-184)
男 24,429人 (-98)
女 25,771人 (-86)
世帯 19,859世帯 (+23)
()内は前月との比較

人口動態(3月異動)

出生 30人
死亡 59人 (-29人)
1月からの自然増減 -133人
転入 275人
転出 430人 (-155人)
1月からの社会増減 -130人

救急車出動回数(3月)

217回(704回)
()内は1月からの累計

交通事故(3月中の概数)

人身事故 4件 (16件)
物損事故 111件 (322件)
負傷者 6人 (26人)
死者 1人 (2人)
()内は1月からの累計

火災(3月)

建物 1件 (5件)
その他 1件 (7件)
()内は1月からの累計

市ウェブサイト
あなたの知りたい情報を分かりやすく提供しています。

市メール配信サービス
防災や観光などの情報を電子メールで配信しています。

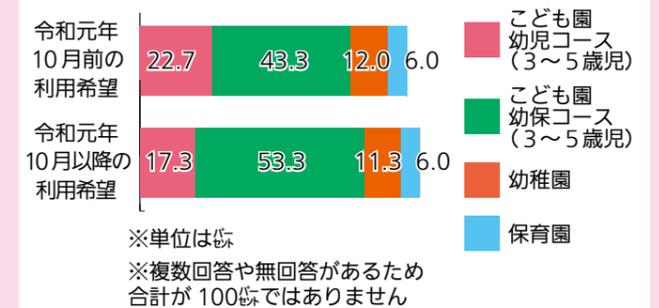
電子メールの登録は無料ですが、接続料や通信料は利用者負担となります。ウェブサイトの閲覧は無料ですが、接続料などは同様です。

2. 平日の教育・保育事業の希望状況

今年10月からの幼児教育無償化の概要を示した上で、就学前児童の保護者に平日の教育・保育事業の利用の意向を聞きました。一例として、下記グラフに今年度3歳児を持つ保護者の回答を紹介します。

3歳児では、こども園幼保コース（3から5歳児）の利用希望が増加し、こども園幼児コース（3から5歳児）の利用希望が減少する結果となりました。4歳児、5歳児でも同様の傾向がありました。

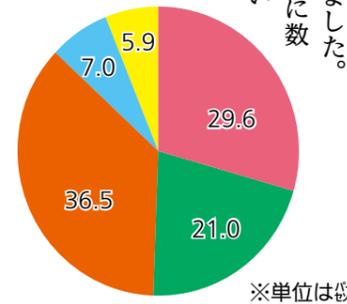
平日の教育・保育利用希望
(今年度3歳児を持つ保護者)



3. 長期休暇中の教育・保育事業の希望状況

こども園の幼児コースか幼稚園に子どもが通園している方に、夏休みや冬休みなどの長期休暇中に園を利用したいかを聞きました。

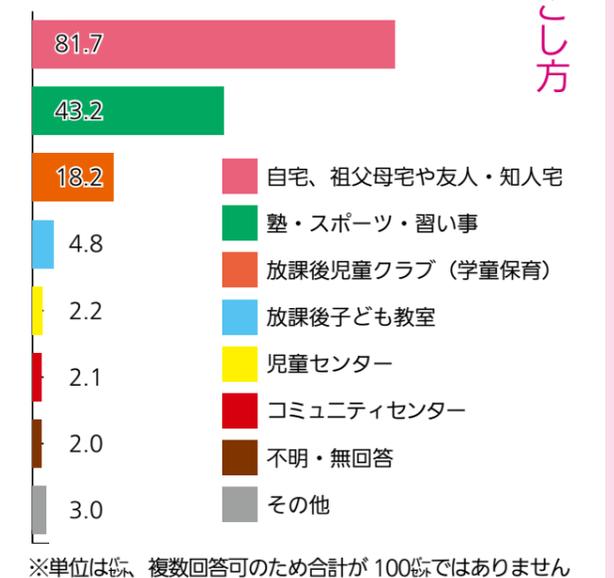
「休みの期間中、週に数日利用したい」という回答が、最も多く見られました。



- 利用する必要はない
- 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 休みの期間中、週に数日利用したい
- 緊急時に利用したい
- 不明・無回答

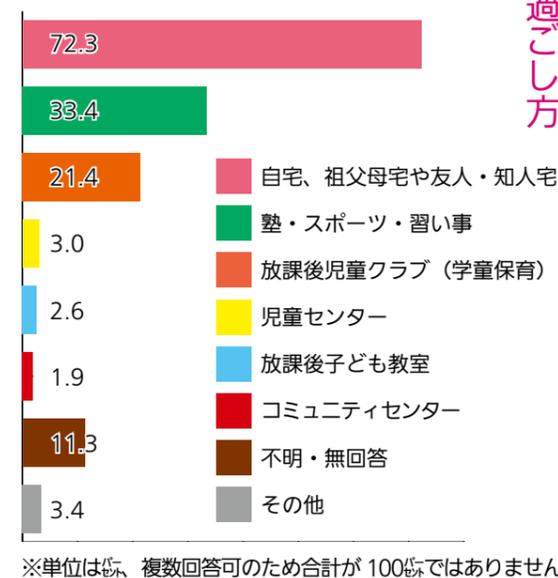
4. 放課後の過ごし方

小学生児童の放課後の過ごし方は「自宅、祖父母宅や友人・知人宅」が約8割と最も高く、次に多いのが「塾・スポーツ・習い事」「放課後児童クラブ(学童保育)」でした。



5. 長期休暇の過ごし方

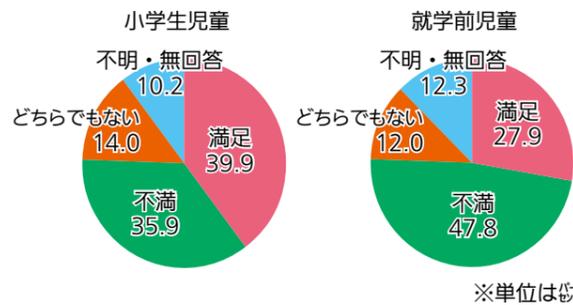
小学生児童の長期休暇中の過ごし方も「自宅、祖父母宅や友人・知人宅」が約7割と最も高く、次いで「塾・スポーツ・習い事」「放課後児童クラブ(学童保育)」の順でした。



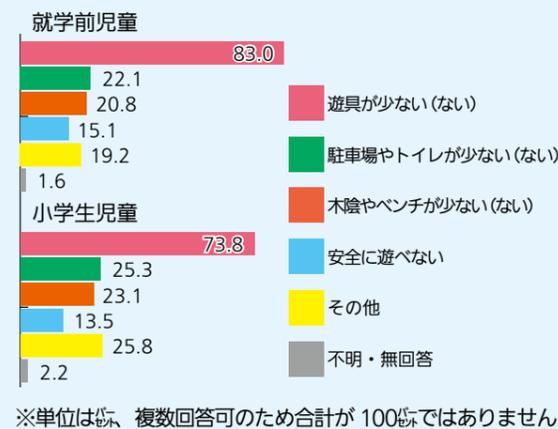
6. 身近な公園・広場・グラウンドの満足度

この1年間で身近な公園などを利用したと回答した方に、満足度を聞きました。

就学前児童では「不満がある」が約5割と最も高く、小学生児童では「満足している」と「不満がある」がそれぞれ約4割でした。不満を感じている理由は、就学前児童・小学生児童とも「遊具が少ない(ない)」が最も高く、次いで「駐車場やトイレが少ない(ない)」でした。



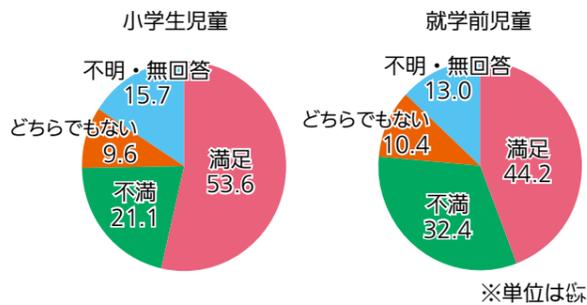
不満に感じている人の理由



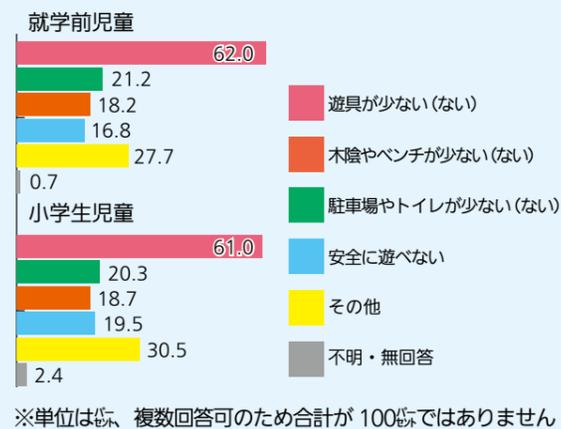
7. 大規模公園・広場・グラウンドの満足度

この1年間で大規模な公園などを利用したと回答した方に、満足度を聞きました。

就学前児童では「満足している」が約4割、小学生児童では「満足している」が約5割と、それぞれ最も高い結果でした。不満を感じている理由は、就学前児童・小学生児童とも「遊具が少ない(ない)」「木陰やベンチが少ない(ない)」の順でした。



不満に感じている人の理由



check!

子ども・子育て会議の委員を募集

子育て中の市民の方の意見を取り入れるため、子ども・子育て会議の委員を募集します。

任期 委嘱日から令和3年3月31日まで

対象 市内在住の中学生以下の子どもを持つ保護者で、子どもの子育て支援の取り組みについて関心があり、会議に出席できる方

会議 平日夜(年4回程度)と平日昼間(年2回程度)に開催

※会議時に託児が必要な方は相談ください

定員 2人程度

申し込み方法 申込書を子育て支援課窓口からウェブサイトでも入手し、持参か郵送、電子メールで申し込む。

申し込み期限 5月31日(金)

申込先 子育て支援課(西庁舎2階、内線267) ☎ ☎ osodate@city.ena.lg.jp

※子ども・子育てに関するアンケートの調査結果は、子育て支援課や市ウェブサイトでも確認できます